

助成事業実施報告書

平成30年3月30日

一般財団法人
熊本放送文化振興財団 事務局 御中

公益社団法人
全日本きものコンサルタント協会 熊本県
代表者 江本 貴美子

事業名 2018 日本の心と美の祭典
全日本きもの装いコンテスト きものフェスティバル 九州大会

主催者 公益社団法人 全日本きものコンサルタント協会 熊本県

日時 平成29年 11月 19日

会場 熊本県立劇場 演劇ホール

参加者及び入場者数 1215名

～実施内容～

日本の民族衣装である”きもの”を通し、日本の美しい精神文化、心からの尊敬する心、感謝する心を蘇らせる事を念頭においたきもの祭典です。

きもの着装の技術や表向きだけの美しさを競うのではなく、きものを装う技から術へ礼から道へと精神性を高めて内面の美しさを表現する舞台であります。

- 全日本きもの装いコンテスト 第一次審査
女性部 (振袖・留袖・カジュアル) / 男性部 / 子供の部
外国人の部 / 学校対抗の部
- きものフェスティバル 装道舞 / 子供達による「装道礼法基本動作」
花結びファンタジー
- 全日本きもの装いコンテスト 第二次審査

～実施成果～

コンテスト出場者の素晴らしい技と所作、言葉、心すべてにおいての真の美しさの表現を見ていただき、ご来場いただいた方々にとっても感動していただくことができました。

フェスティバル部門では伝統文化子供教室の子供達による「装道礼法基本動作」。礼の作法、立ち姿、凜とした動きにこれからの子供達に本当に必要な教育とは心からの礼儀・マナーであることを実感していただく良い機会となりました。

多くの教育関係の先生方にもご覧いただき、和装礼法教育の成果というものを実感して頂き、きもの素晴らしさと和装礼法教育の必要性を感じて頂くことができました。

～来場者の声～

素晴らしい活動されていることに感銘を受けました。

和装の良さを改めて感じました。

和装礼法を学ぶ生徒の心の成長に驚き、改めて装道の素晴らしさを確信いたしました。

等、たくさんの感動のお言葉を頂くことができました。

「2018 日本の心と美の祭典 全日本きもの装いコンテスト

きものフェスティバル・九州大会」 収支報告書

公益社団法人 全日本きものコンサルタント協会

(熊本県)

II 収入の部

1. 広告協賛 約150社	2,800,000
2. 協力券 @1500×1000枚	1,500,000
3. 他県協力金	700,000
4. ビデオ収入	500,000
5. 本部助成金	1,000,000
6. 熊本放送文化振興財団 助成金	100,000
計	6,600,000

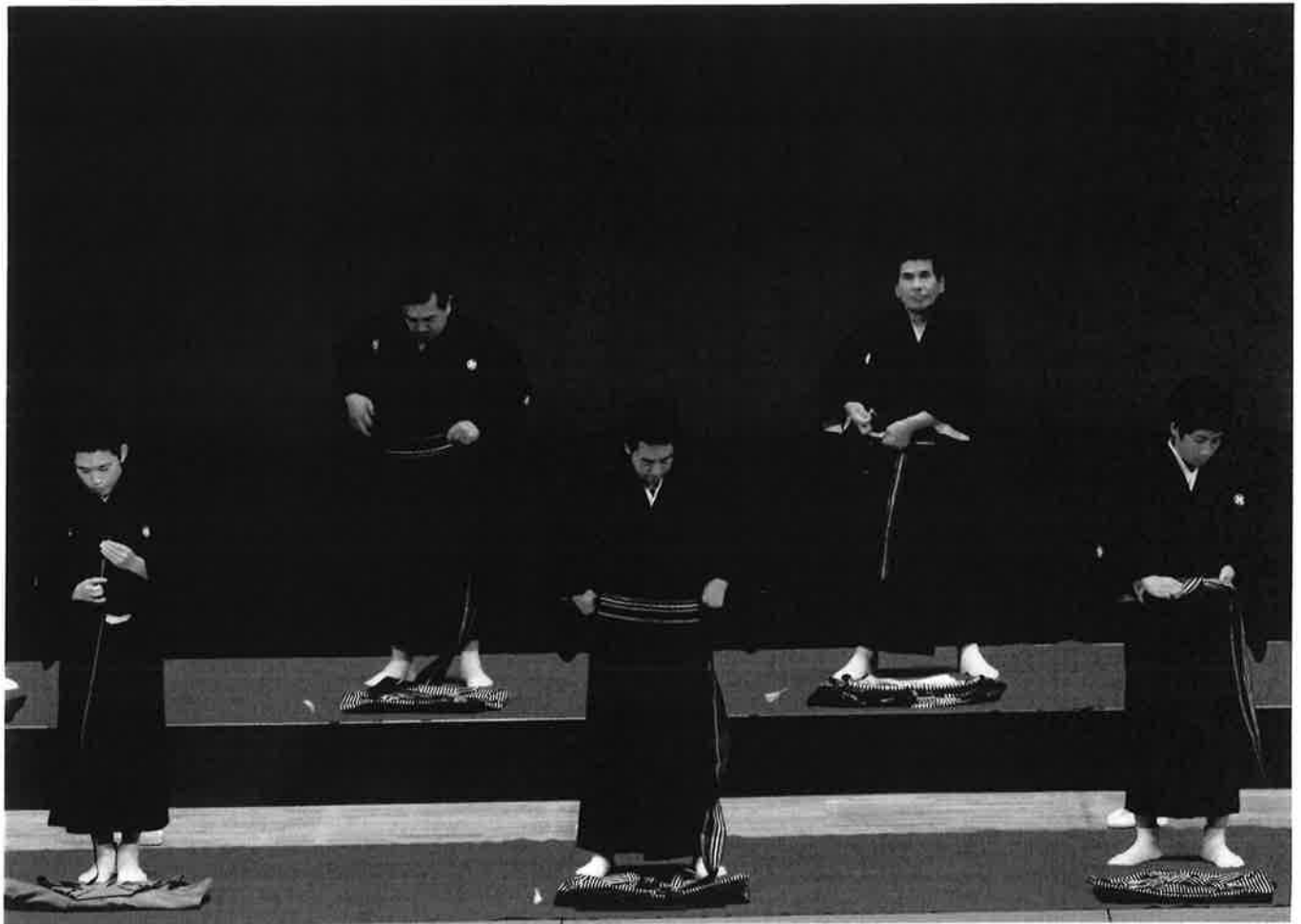
I 支出の部

(単位:円)

1. 会場費	505,270
2. 会場・舞台設営費	1,256,970
3. フェスティバル諸費	164,236
4. 交通費・各種謝礼 (司会・アシスタント・審査員 等)	1,249,341
5. 印刷費 (ちらし、パンフレット、協力券、ポスター)	790,980
6. 広報費・渉外費	167,961
7. ビデオ制作費	500,000
8. 会議費・弁当代	298,650
9. 通信運搬費	664,234
10. 入賞者副賞代	842,001
11. その他 (会議費 消耗品等)	160,357
計	6,600,000







2018 日本文化の美の祭典 九州大会

主催：公益社団法人 日本文化もていコンソर्टium





